

## 2022 年度新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン競技運営手順

本連盟主催大会に参加するチームは、新型コロナウイルスの感染予防に努め、大会参加者の安全を保つために次の事項の遵守をお願いします。

### 1. 大会参加者（チーム・個人）の方へ

- ① 体育館に入場する際には、不織布マスクを着用してください（フェイスシールドは不可）
- ② 試合中を除き、体育館内（特に観客席）では不織布マスクを着用しソーシャルディスタンス（少なくとも1メートルの間隔）を遵守してください。
- ③ 体育館に入場できるのは、原則として大会に参加する選手及び監督とします。やむを得ずそれ以外の方が帯同する場合には『エントリー（変更）届兼体調確認票』に必ず記載してください。
- ④ 応援者は観覧できません。

### 2. 入館・受付時

- ① 参加当日朝に必ず検温を行い、37.5℃以上ある場合は来場しないでください。また、当日の受付時の検温で37.5℃以上あるチーム構成員が居たチームは参加できません。
- ② 入口で手指消毒を行ってください。
- ③ 受付時には、整列位置を守り整列してください。
- ④ 参加チームの代表者は、『エントリー（変更）届兼体調確認票』を提出してください。
- ⑤ 受付が終了しましたら、割り当てられた待機場所（観客席）でチームごとに待機（観戦）してください。

### 3. 開会式及び表彰式

- ① 開会式は参加者が観客席に着席した状態で行います。
- ② 表彰式は、種別対象チームごとに行いますので放送の指示に従って参集してください。
- ③ 閉会式は行いません。

### 4. 競技

- ① フロア当たりの参加人数規制（ガイドライン：1フロア(31m×19m)当たり187人12チームを基本とする）から原則、午前、午後の2部体制として運営します。
- ② アリーナへは当該試合チームのみの入場とします。  
次の試合のチームは、前の試合のチームが退場した後入場してください。
- ③ 1日の1チームあたりの最大試合数は4試合を基本とします。  
試合間を十分にとり、換気・消毒等をしっかり行った上でチームの入替えをします。
- ④ 試合は1セット15点、3セットマッチとします。
- ⑤ **セット間、第3セット中のコートチェンジは通常通り行います。**

### 5. 試合中

- ① アリーナ入口で手指消毒を行って入場してください。
- ② コート内の選手を除いて全員不織布マスクを着用してください（審判団を含む）。
- ③ キャプテントス時、試合前後の握手は行わず、選手はエンドラインに間隔を空けて整列

し審判員とともに「一礼」とします。

- ④コート内の選手がマスク着用を求めた場合は認めます。ただし、相手チームの選手にマスク着用は要求できません。マスク着用の選手が試合途中でマスクを外したときは個人専用の袋にマスクを入れるなどして、確実に管理してください。
- ⑤ベンチに入る監督・控え選手は距離を取ってください。ミーティング、タイムアウト時も含め距離を取り円陣は禁止します。
- ⑥大きな声での指示や声援、選手同士のハイタッチ、相手チームに対して話しかけを禁止します。
- ⑦スポーツドリンク、タオルなど持ち物は混同しないように注意し、個人専用の袋に入れてください。
- ⑧試合が終了したチームは、アリーナ出口で手指消毒もしくは手洗いをを行い、次の試合又は審判に備えてください。
- ⑨体育館備え付けのモップの使用は禁止します。試合中にコートに汗がついたときは、チームで準備したスモールタオルで拭いてください。

## 6. 審判員（主副審・線審・記録員）に関して

- ①審判員は、不織布マスクを着用してください。また、主副審は不織布マスクを着用して吹笛してください。（電子ホイッスルの使用も推奨します）。
- ②試合結果記録用紙は、審判チームが大会本部の回収箱に投函し、次の審判担当チームが用紙を大会本部へ取りに行ってください。筆記用具は各自持参してください。
- ③試合終了後、審判担当チームはボール、フラッグ、記録台等を大会本部が準備した消毒備品で消毒し、使用したティッシュはビニール袋に入れて本部まで持参をしてください。
- ④主副審は選手に明らかな感染防止対策に違反する行為があればゲームキャプテンに注意してください。

## 7. 更衣室、トイレ、喫煙に関して

- ①更衣室では密にならないようにし、できるだけ会話は避けてください。
- ②トイレでは、使用後蓋を閉めて水洗してください。
- ③喫煙スペースでは密にならないようにし、会話は控えてください。

## 8. 大会終了後

- ①ミーティングでもソーシャルディスタンスを取り、マスクを着用し感染防止対策に努めてください。
- ②ごみの持ち帰り  
大会中に出た「ごみ」は必ずチームで持ち帰ってください。特に消毒等で使用したティッシュ等は必ずビニール袋に入れて持ち帰ってください。
- ③退館時、手指の消毒をしてお帰りください。
- ④大会終了後2週間以内に感染が疑われる症状が発生した場合は、速やかに連盟事務局（鈴木総務部長携帯；090-9999-1153）に報告してください。